

製品名: FMO3 (15Z9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11045**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	FMO3
別名	FMO3; FMOII; TMAU;
遺伝子 ID	2328.0
SwissProt ID	P31513
免疫原	ヒト FMO3 の合成ペプチド

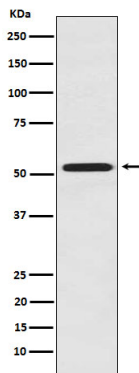
背景

薬物や農薬などの様々な生体異物の酸化代謝に関与する。第一級脂肪族アルキルアミン、第二級・第三級アミンを N-酸素化する。薬物や食物由来化合物を含む、様々な窒素・硫黄含有化合物の酸素化を触媒する必須肝酵素である (PubMed:10759686、PubMed:30381441)。トリメチルアミン (TMA) の代謝において、トリメチルアミン N-オキシド (TMAO) 代謝産物の生成を介して重要な役割を果たしている (PubMed:9776311)。TMA は、コリン、コリン含有化合物、ベタイン、L-カルニチンなどの食物由来の前駆体を用いて、腸内細菌叢の作用によって生成される。FMO3 は TMAO 濃度を調節することにより、血小板反応性と血栓形成率の両方に直接影響を及ぼします (PubMed:29981269)。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



マウス腎臓溶解物中の FMO3 発現のウェスタンブロット分析。